三和新報

日刊（除日曜・祝祭日）第９６号　平市六丁目三和新報社発行 電472
支社・支局—東京支局・湯本支社・内郷支社・小名浜支社
8月25日　（1ヵ月50円）
（昭和２９年６月１７日第三種郵便物認可）

人の往来

◇二瓶洋一氏（平労基署監督官）災害調査のため二十五日常磐市に出張

◇菅原功吉氏（平労基署事務官）算定調査のため二十五日田人村に出張

◇野木安氏（平労基署事務官）事務連絡のため二十五日内郷市に出張

◇阿部美好（平職安植田分室主任）小松四郎（平職安磐城分室主任）の両氏は定例会議出席のため二十五日来平

◇高木量太郎氏（石城地区学校給食連合会長）は二十四日県下学校給食打合会出席のため郡山市へ出張

◇草野四郎氏（平商工会議所専務理事）は県下商工会議所事務局長会議出席のため二十四日出福

◇鈴木福一（古河好間労組厚生部長）鈴木三郎（〃副部長）の両氏は炭鉱食糧会議のため二十五日大日本勿来炭鉱へ

片寄平蔵物語放送

卅一日午後七時三十分ラジオ福島常磐炭鉱の夕べでは常磐炭鉱演劇部による常磐炭田開発者片寄平蔵物語りを放送することになつた

安政二年に平市新川と白水川をさかのぼりミロクザワで石炭露頭を発見した場面で平一中校長鈴木光四郎氏が研究調査した資料によるものである

五十万円を食堂経営に
デタラメ極まる〝財政部長〟
塚本、横領事実を自供

昨報—古河好間炭鉱労務係、前同炭鉱労組財政部長、同村村議塚本一郎(四六)—好間村上好間字稲荷原四七—の百三十万円に上る組合借入金横領事件を追及中の平署は生亀探偵長係りで調べた結果、塚本は百三十萬円横領の事実を自供した、自供によると横領した百三十万円のうち五十万円は副業の食堂経営費と生活費に使い残りの八十萬円は財政部長当時親しい組合員と知り合の魚屋四、五人に貸したが二十五萬円を貸し付けたのが一番の大口で、これは夜逃げされて回収できずそのほかの貸金もコゲついて回収できず日夜苦しんでいた利息は若干とることになつていたが、ベラボウな高利は約束しなかつたといつている、同署では二十五日早朝から共犯関係を追及同日午後一旦身柄を送検引続き拘留して取調べる、なお二十五日午前十時半ごろ同署からの呼び出しで古河労組事務員佐藤美智枝さん(三七)同河田栄子さん(一八)と労働金庫平支店貸付主任渡辺保松氏(三〇)が出頭した

詐欺か横領か
共犯関係も追及

古河労組の話によると塚本は当時財政部長として組合印、組合長印を自由に使用できる立場にあり二十七年七、八月ころから数回にわたりおよそ百四十万円を借出し勝手に費消していたものらしく組合の正式機関にかけていないとすれば私文書偽造、詐欺罪を構成することにもなりまた一部幹部が事情を知つていたとすれば共犯関係が出てくるので成行が注目される

福田支店長出頭

平署では二十五日午前十時半ころ県労働金庫平支店長福田信武(四〇)—平市南町丸丹旅館内—古河好間炭鉱労組財政部長高島好雄(四二)—好間村上好間字小館西区—両氏の任意出頭を求め取調べをはじめた

福田氏は平商出身で終戦後満洲から引揚げ二十四年一月農林省作報事務所平出張所庶務課に入り二十六年十月退職、同年十一月県労働金庫の誕生で平支店に就職、二十八年同支店長に昇格したもので昨年八月ごろ丸丹旅館にムコに入つたもの、高島氏は去る四月の役員改選で会計監査から財政部長に選任された

労金に不信の声
古河労組員てんやわんや

塚本前財政部長逮捕は賃金斗争を目前に控えたヤマに大きな旋風をまき起し山元組合員たちは労働金庫に疑惑の眼を向け今後は斗争資金も安心して納められないという声と塚本個人の背任横領はもちろん事前に探知して善後措置を取らなかつた組合執行部に対する不信の声が入り乱れ議論がふつとうしている

組合、また緊急委員会

塚本前財政部長の逮捕で大きなショックを受けた古河労組は二十四日午後一時から労組会議室で緊急執行委員会をひらき対策を協議したが塚本逮捕の内情がわからぬままに対策のたてようがなく同六時半散会、事務局長岩丸篤雄、調査部長渡辺家次、同副部長村上利雄教宣副部長工藤隆之の四氏を平署と県労働金庫平支店へ派遣し「組合員の質問に答えるに資料がなくこのまゝではヤマが混乱するから捜査に差支えのない範囲で事件の内容を発表して欲しい」と申し入れたが平署大内捜査係長から「現在取調べ中で何もいえない」旨回答され一行は同十時ころ帰山、二十五日午後五時から再び緊急執行委員会をひらいて対策を協議さらに二十六日の代議員大会で審議する

海千山千の経歴

塚本一郎は大正十三年好間高小を卒業すると同時に古河好間炭鉱購売会に入り昭和十一年十一月に夫頭となつたが十三年十月退職渡満満州炭鉱KK鶴岡鉱業所に入社終戦までに経理課に籍をおき、二十年八月の終戦で同社が解散となつたため二十一年九月引揚げてきたもの、引揚後二十二年一月また古河好間炭鉱に入社したが当時発足間もない古河好間労組の事務職員となり二十七年財政部長公選とともに初代部長となり今年四月改選に高島好雄氏と対立して敗れてからは労務係として、事務をとつていたが二十七年夏ごろから妻サイさん名儀で「つかさん食堂」を始め派手な暮し振りをしており今年四月改選に敗れてからは表面上経営をやめているが出前の注文には応じているらしくこれは多額の貸金により回転資金が恩わしくなつたという風評もあり最近塚本は相馬地方に雑木林を買付け建築材料を世話していたともいわれている同僚の話によると「塚本は表面上それほど派手に遊興したようにも思われぬが浮貸しをしているとか女を囲つているとかいう噂は二、三年前からあり夜おそく帰つてくることもあつたようだ」

本間組合長出頭

平署では二十五日午後一時四十分古河好間労組組合長本間政男氏の任意出頭を求め取調べをはじめた

炭車脱線で重傷

廿四日午前九時四十分ころ常磐炭鉱綴坑で積込作業中の運転手田中龍男さん(三六)は炭車脱線で腹部をはさまれ全治二カ月の重傷

セキリ

常磐市上湯長谷斉藤マリ子ちゃん(九つ)内郷市宮字町田舘野守男ちゃん(九つ)は二十五日赤痢と決定

パチンコダニがある

二十四日午後十時ころ内郷市綴町字町の内常磐炭鉱採炭夫田代幸一郎(三五)は友人と二人で焼酎一升を飲んで同町秋山「寿パチンコ店」こと小原武巳さん(三九)方に入りこみ「玉を売れ」といつたが時間が遅かつたので「明日にしてくれ」といつたのを憤がいして「それではキャラメルか羊かんを出せ」と暴れ賢司さんの妻ナミさん(三四)の顔面を殴りつけ全治一週間の打撲傷を負わせ●現行犯で内郷署員に逮捕された　なお田代はフダ付の街のダニである

銘菓　平（ぴん）餅（ぴん）　松月堂

幼児防火用水路に転落

二十四日正午ごろ内郷市宮町竹の内雑貨商秋山正一さん(三七)の長男和正ちゃん(三つ)は同町地内の長さ五米幅三米深さ二米の防火用水路に転落おぼれているのを魚とりにきていた子供たちが発見、同町ハリ灸業本田要之助さん(三六)と伯父の秋山賢司さん(三七)がかけつけて引上げ島田病院に担ぎこんだが発見が早かつたので生命はとりとめる模様

助役とクマ

○…平市助役伊藤秀吉さんはクマがお好き、机の上にアイヌ彫りのクマ公がデーンと据えてある、彫もののクマ公はむつつり助役とは正反対にいつもニコニコお客を迎えるので助役室の人気ものだ、クマも大グマ、小グマ、やわらかそうなお尻をピクピク動かすメス熊などいろいろあるが、助役さんは何しろクマが大好きなようだ

お酒やめましょか

○…"酒豪校長"で有名な赤井一小の高木量太郎氏、人呼んで「酒好きのガサ太郎どん」三度の飯よりお酒が好きだがこの暑さで豊満な身体をもてあまし「酒もチユーもいりません」と音をあげている、お酒の甘露をタツプリ入れた氷水なら手を出すだろうとは噂すどめの陰の声

御商賣繁昌

○…新装なつたばかりの平市内某映画館では立売りアイスクリームの売行きが非常によく肩からぶらさげた箱一杯のクリームが客席を一巡しないうちにスツかり売切れそれもその筈近代的設備を誇りながら一階と二階に小さな扇風機が一台ずつあるだけで中はゆだるような暑さ、熱汗流れて滝の如し、口の悪い連中「ハハーン、さては映画でもうけてその上アイスクリームでというコンタンだナ」とは気をもみすぎる

銭形平次とタバコ

○…"福島の銭形平次"こと県警本部刑事部長本田泉警視正はタバコ好きで有名だ、タバコが切れると頭の冴えがニブるという、二十四日浜三郡捜査係長会議のため来平したがポケツトには投げ銭ならぬタバコがギツシリ、迷宮入りを伝えられる難事件も銭形の親分がお出ましになるとたいていは解決するから恐ろしい、平次のするどいカンはニコチンから生れるともいわれる

県内死亡者の四十%
廿八年度災害

平労基署では二十八年度の労働者死傷災害発生状況をまとめたが死亡十四、休業八日未満八十一、八日以上三百四十五名計四百四十名で死亡者数は県内全死亡者数の四十%をしめているが九十%までが炭鉱、土建関係である

湯本に温泉保養所

常磐市湯本公民館の産業部会は二十三日ひらいた結果湯本の産業経済の振興を図るためには大きな夢を持たなければならぬ九月上旬に温泉保養所、遊園地の建設運動を開始しようということになつた、なお消費者に対しお買物調査を行つた結果大売出しの景品は賞金賞品より割引がよいという意見が多かつたので五分引きで行つたところ好評だつたので今後は消費者と懇談会をひらき商店経営販売計画をしようということになつた

水増賃銀で失保金
川部の吉成炭鉱で

平職安所は川部村吉成炭鉱（事業主吉成義雄氏）の退職者十八名が水増し賃金台帖で失業保険金を集団不正受給しているという聞込で内偵していたが二十三日県失業保険課羽二生事務官の応援を求め本格的調査に乗り出すと共に去月四月日付で退職した十八名に対する失保金の支給を二十三日から一旦停止した、十八名は去月十日から既に七十日分およそ二十五万円を不正受給しているもようで二十三日加藤所長と羽二生事務官が現地に急行したが、同炭鉱は保安要員八名を残しただけで殆んど繰業しておらず事務所にも錠がかゝつていて入れないので止むなく引揚げ二十四日同炭鉱事務責任者根本正孝氏を召換して賃金台帖と退職者十八名の離職表について調べたが根本氏は「私はよくわからない賃金台帳は吉成社長の娘のスミ子さん(三二)がくわしい」と巧みに返答をさけているが同所では賃金台帖の水増しは間違いないものと見て鋭い追及を続けており調べの進展が注目されている

加藤所長の話—調べ中でくわしいことはいえないが賃金台帳の水増しは間違いないと思う

薬学講習会

県薬剤協会平分会では九月四、五の両日平市四丁目マルトモホールで薬学講習会を開く、講師は平保健所長隆文雄氏ほか五氏

畑買收陳情
平一中で

平一中では二十五日午前十時ころ校舎及校庭が狭いため現校舎の西側にある畠地約三百坪の買収方を平市役所に陳情した

技術の店　時計は大平　湯本

ざるそば　ありそば
味の名所　滝ま[illegible]家　TEL 三〇[illegible]

銀座店
乾物
は
スガタ
二丁目店

カメラ DPE 専門の店　ウリウ　綴駅前　電二〇四九

パンは　開花亭　平市五丁目　電三四二

美人コンテスト　世界第三位

伊東絹子の御招
ファッションショウ待
大売出し
25日 〜 31日

モデル
伊東絹子　渥実延
原田良子　相島政子
外十数名
小牧バレー團一行
楽団東京アンサンブル一行
総指揮　土方与志

三〇〇円御買上げ毎に抽せん券一枚進呈
1等　500名様御招待券贈呈
2等　伊東絹子サイン入ハンカチ進呈
3等　ニツサン石ケン一ケ進呈（空くじなし）
1500円以上御買上げの方には抽せん券でなく御招待券進呈

日比谷公会堂に於て高松宮様御観覧の栄に浴す
9月18日19日2日間　平市公会堂にて堂々公開

呉羽紡アポロ毛糸半ポンド￥800円
夏もの全商品見切値段
衣料品のデパート　鈴藤

文芸 磐城の詩だん

菅田甫

詩人というのは、総じて能がない所謂世事にうとく、どうかすると生活意欲に欠け、ただもう執のように「文学の鬼」にとり憑かれている人種でもあらうか。芭蕉の云う「無能無才にしてこの一すじにつながる」というたぐひだ。然しこれは商人がバカになつて働き乍ら財をなすのと同じで、詩人もそのバカさ加減によつて凡そ大小が決定されるといつたら可笑しいであらうか。だからといつて、ここで私は働く人達の勤労詩や職場のサークル詩といつたものをほんものでないなどと云つてるのではない、寧ろ現代の詩人達は誰一人としてきびしい生活を持たない者はないのであつて、その生活を生き抜くことによつて、詩も生れている。「無能無才」というのは、かかつて有能なものゝ、能あるたかが爪を隠すに比し得るであらうか。彼らのなかには、生活をじかに闘い取つて、世界の隅の方から一歩一歩、時代を変えようとしている詩人もある。しかしこれらはそのイデオロギーのために急であつて詩の「技術と格」を失しているように思はれる。当地方では、こうした詩人達の名を私は知らないが一にも抵抗、二にも抵抗といひ乍ら、詩が技術的にばかり走るので難解な詩人に「時間」同人の久田昌彦がある。年齢であるから、もつとくだけてもいゝと思うのであるが、逆に若い詩人に伍さうというのであらうか。同じく「時間」に加藤一好、大河原厳、芳賀章内がいる。彼らは毎月のように「時間」に書いているようだが、北川冬彦の信奉者の域からまだ出ていない。主義とか主張とかというものよりも、人間的に円熟を期待せざるを得ないのはひが眼ではあるまい。いづれにしても、これらの詩人はやがては大を成さうかと考える。一時彼らの中心であつた真尾倍弘が、最近詩作を発表しないのは惜しい。ながい闘病生活の後に、詩壇もかいざんされたことゝ思うが「時間」と見切りをつけた彼はこれからは遠慮なく自分の仕事をしなければならない。彼の作風がいかにも苦悩に痛めつけられているのはかえつて抒情にさえ見えて、この為に「時間」を絶つたというのならばいただけない。すでに中央的な評価の場にある彼はも一度意欲を取り戻すべきであらう。なべて磐城の詩人は皆真面目だがその真面目さが患部となつて病の癒えない詩人に、光田利雄がある。光田は芳賀他郷と共に詩歴も古いが、芳賀が多少白ばくれた詩風を持つているのに比して小心よくよくとしている。光田にはそつがないのに芳賀は大きなそつをやる。この大きなそつがずば抜けて成功することがある。特異な詩人であらうか。光田は本質的に抒情詩人でありながら無理に社会性を持たせようと努め芳賀は本質的に社会性がないくせに抒情性さえさら[illegible]。後者にあるものは一体何だろうか。「ある」というものをただ「ある」といつて割切つてしまうだけで案外な実存々々を云い乍ら実存なんかはないの一考えてみれば彼も「小説」「作家」と同人の道を歩きながらその道程の長さにうんざりさせられる「作家」に載つた「日曜詩人」は彼の傑作の一つであらうか。以上のほかに研山詩誌の千明寛があるが、彼のモダニズムの手法を十分に駆使した「坑内日記」は、働くものの詩という概念から抜け出ようとしているだけに、この連作を大いに期待しよう。磐城の詩壇がそろそろ若い世代に移りつゝあるとき、三野混沌、日野利春の存在が尚もその位置を崩さないのは慶賀に絶えない

産業文化祭、近く準備會

デフレの波にあおられながらも何とか乗りきつた夏祭にひきつづき一息つく間もなく商店界では秋祭の構想をねり準備をはじめているが平市商工課では例年通り産業文化祭の計画をたてている

産業文化祭は昭和二十四年に平市が中心となり石城郡下の各町村会協讃のもとに商工業の拡長農林水産業改良発達施設として出来たもので県下一般の農水産物、鉱工業生産品などを展示、即売、売却契約などを行うが昨年は不況不作のために行わなかつたため今年は第五回目となる

平市新妻商工課長の話—近いうち磐城、常磐、内郷の三市のほか町村会と懇談会をもち具体的計画をたて秋の産業文化祭を催したいと思つている、昨年は不況のあおりでやらなかつたがこういう催物でいくらかでも地方産業の振興が図れれば幸いだ

懸賞募集 商店織込替歌（14）

田町荒城の月の歌

平市四町目三〇 小島美喜子

一、春「みよし」のに「初音」きく
西は「味郷」の花「かすみ」
「むらさき」「つばき」に「ひかり」そえ
ああ「花村」の「梅林」

二、秋「月の家」の「奥の松」
「みどり」「八千代」に「さかえ」あり
「真珠」の露の「玉半」は
映す「湖月」に照る「みしま」
ああ「甲陽」の「松の月」

評 田町の料理店オンパレードで少し賑やかすぎるが変つた趣向でおもしろい

婚禮衣裳貸します

常磐市連合婦人会では生活改善の運動の一環として結婚衣裳を公民館に備えつけるため廃品回収を行つていたが三万円募金がたまつたので二十日購入して披露を行つた損料をとつて貸つけることになつており利用者を求めている

生活改善懇談

常磐労組湯本公民館共催の経済生活改善についての懇談会は廿五日午前十時から鹿島会館、午後一時から龍ケ沢クラブにひらく、炭鉱住宅の主婦たちがゆきあたりばつたりの生活設計をしているので計画性を持たせるためで講師は平市の塩屋馥子女史

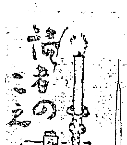
東京磐城学生寮開く

九月新學期から三十名入寮

待望久しい磐城学生寮は東京都杉並区方南町にこのほど完成第二学期はじめの九月から三十名を収容して開寮するがこれに先立ち二十一日午後一時から平市役所会議室で入寮生父兄会と入寮学生会の結成式をあげ寮舎監、諸橋市長、学生父兄などが懇談した、同寮は敷地三百坪、建坪六十六坪の木造建築である

技術の店 時計は大平 湯本

銘菓 平餅 松月堂



社会を明るくしよう

セチ辛い世の中だ、毎日のように何かしら問題がおきている。夏井で汚職があつたかと思うと錦には変死人、好間では公金横領、つくづく世の中がいやになつてしまうたまには明るい話がないものかと思うのだが何もない、明るい社会を作る運動は口先ばかりでなくもつと真剣にミンナで心から盛りたてようではないか（磐城市、上遠野生）

今晩の映画（三一三）

◎聚楽館（九一三五） 私は告白する 兄弟はみな勇敢だつた

◎世界館 真白き富士の嶺 笛吹き童子大会

◎平 館 潜水艦ろ号未だ浮上せず 青春前期

◎民劇 忘れたる人々 最後の江戸ツ子

◎ひかり座 陽気な探てい 恋風街道

第二いわき（三一六） 追撃三十騎 女海賊と戦う 里見八犬伝第三部 魚河岸の石松

◎緑映劇（三一二〇） 肉の蝋人形 第十七捕虜収容所

業界展望

【パン・菓子業】③

開花亭の巻

平市内商店はどんな業種にしろ老舗と新進の店とは経営力が強い、平市五丁目の開花亭は操業五十六年、現在は三代目というからパン業界では一番古参であるイースト（ビール発こう剤）でパンを作り、売り行きが思わしくなかつたところからの苦心一路が実を結び、現在は「食パン」の製造に開花亭独得の技術や分量、栄養などが含まれており、古いお客がお得意様、戦後は法人組織の経営方針で奮起再スタートし従業員二十二名、電気釜二十キロ二台を運転、食パンの生産能力は一日十五袋（三斤パン四百五十本分）そのほか名物〝いわきまんじゅう〟は石炭地方の代表菓子として戦後発売し銘菓では古い歴史を持つ自家製品、ケーキ、カステラ類から和洋菓子も扱い近代パン食時代の波に堂々と帆進している、主人は「パンは主食の次のものとなつたのだから私らのマージンを度外視しても好まれるパンを製造するよう日夜努力している」といつている

東京堂の巻

一小、一中、磐高など学校方面に販路を開拓している東京堂はさすがに目が高い、歴史は開業二十一年戦時中は一時疎開したこともあるので実のところは平開業は戦後が主力である、電気釜を持工場で一日十五袋から二十袋は悠々の生産能力を持つから消費者の受注分は充分消化できる腕を持つている、今は一中、一小、磐高の販売部に大量入れており一方町中心の三丁目に販売部を一つ構えている、この〝たいらゆべし〟は優秀作品だが宣伝方法や製造などの諸点で思わしくないが銘菓造りの腕はみとめられる

秋のトツプモードは 百合から
平市駅前大通り
百合洋裝店
電1817

カバンのデパート 平駅前 ヨシダ

整形外科
外科
内科
レントゲン科
理学診療科
入院随時
福島県平市三十米道路
医療法人 竹林病院
院長 竹林昇吉
電話六〇八番
八一一番

常磐炭礦指定
マエダ運動具店
スポーツ用品と服装
常磐市湯本横町
（常磐）四五三

映画は大映
林成年
市川和子
北原義郎
沢村美智子
井上大助
真白き富士の嶺
真白き富士の嶺 緑の江の島
追憶のメロディが奏でる
若き日の哀歌と感傷!!
笛吹童子
25日ヨリ
世界館

25日より公開
潜水艦ろ号未だ浮上せず
再び帰らざりし南海の勇魂!!遂に結ばれざりし[illegible]の恋!!
藤田進
細川俊夫
中山昭二
美雪節子
小笠原弘
監督 野村浩将
青春前期
奪はれた純潔への反抗か!!教師や大人達への怒りの心か!!
上原謙
淡島千景
野添ひとみ
田浦正巳
平館

日掛償還 無担保信用貸
金融
借入御希望の方には申込あり次第融資致します
東北財務局福島財務部登録
信和商事株式會社
平市新川町十一 電（平）二八八

美術印刷
三章堂
6丁目
電472